

EMCA 財団 番外編セミナー「古典を読む」(2025年1~2月)

ファシリテータ 西阪 仰 (EMCA 財団代表理事/千葉大学名誉教授)

以下の要領で、エスノメソドロジー・会話分析 (EMCA) の周辺領域の古典的な3つの文献を読み、それが EMCA 研究とどう関わりがありうるかについて、一緒に考えるセミナーを開催します。ご関心のある方、ぜひご参加ください。

このセミナーは、それぞれの文献について体系的な読解を目指すものではありません。むしろ、積極的に「誤読」を目指します。この点、あらかじめご了承ください。細かく読みながら、その含意をみんなで議論していきます。

それぞれ一回ずつのセミナーになりますので、それぞれ別々にお申し込みください。

ZOOM を用いたオンライン形式で行ないます。

対象となる文献は、以下のものです。

- (1) J. L. オースティン「行為遂行的発言」『哲学論集』(勁草書房)の10章 [J. L. Austin, *Performative utterances, Philosophical Papers. Oxford*] (約30頁)
- (2) マックス・ヴェーバー『社会学の根本概念』(岩波文庫, 等)より第1節の序文を含め、一の第一項から第八項まで(文庫本14頁ほど)。
- (3) カール・マルクス『資本論』(国民文庫, 等)第1巻, 第1章, 第4節「商品の物神的性格とその秘密」の最初の15段落(文庫本15頁ほど)

■テーマ

「古典(オースティン, ヴェーバー, マルクス)を読む」

■日時

- (1) オースティンを読む: 2025年1月20日月曜日, 午後6時から8時まで(全1日)
- (2) ヴェーバーを読む: 2025年1月27日月曜日, 午後6時から8時まで(全1日)
- (3) マルクスを読む: 2025年2月3日月曜日, 午後6時から8時まで(全1日)

■受講条件

- ・事前課題(それぞれの文献についてこちらの用意する質問リストの質問に答えること)を行なっていただける方
- ・上記の文献を自身でご用意いただける方(原文を含む, どのバージョンでも可。ただし,

当日は、それぞれ勁草書房翻訳版、岩波文庫版、国民文庫版を使います。)

- ・当日、ビデオオンでご参加いただける方

■受講料（それぞれ1回分）※

- ・常勤にある方: 1000 円
- ・常勤にない方: 700 円（学部生は 400 円）

■セミナーの進め方

必要に応じて基礎的な概念について西阪が概説したあと、それぞれ事前課題の質問に即して参加者で議論していきます。

■応募方法

- ・2024年12月31日までに、
 - お名前、
 - ご所属
 - 参加希望セミナー
 - 上の3つの受講条件を満たしていることの確認を含むメールを下のアドレスにお送りください。

augnish@chiba-u.jp

ご連絡いただくとき、メールの件名に「EMCA 財団セミナー応募」の文字列とともに、どの希望セミナーの人物名を入れてください（「EMCA 財団セミナー応募・オースティン」等）。募集期間が短かめなのでご注意ください。複数のセミナーに参加ご希望の場合は、整理の都合上、お手数ですが、別々にメールをいただきますようお願いいたします。

- ・先着 30 名まで受け付けさせていただきます。
- ・ご応募いただいた方には、1月1日以降、事前課題および受講料支払方法等をお送りいたします。

※ 受講料は、40パーセントを、西阪がファシリテータ料（準備のための費用等）としていただき、残り 60パーセントは、（決済手数料等を引いたあと）助成のための基金に組み込みます。また、いったんお支払いいただいた受講料は、返金が困難な場合があります。支払後、受講キャンセル（受講条件が満たせなくなった等の事情も含めて）が生じた場合、決済手数料等を引いた額を「寄付」として助成のための基金に組み込ませていただくことがありますこと、あらかじめご承知おきください。